

今月のメッセージ（2014年1月）

日本銀行富山事務所長
佐子 裕厚

短観からみた今年の富山県経済のポイント

年初ですので、今年の富山県経済のポイントについて書きたいと思います。

昨年12月16日に短観（企業短期経済観測調査）を公表しました。

今回の短観では、「アベノミクス」効果による景気回復が確認できるか、景気のリード役が非製造業から製造業にスムーズに移行しているか¹、賃上げを展望できるまで人出不足感が強まっているか、がポイントでした。

まず景況感ですが（図表1）、非製造業はほぼ前回並みでしたが、製造業は悪化しました。次に人出不足感ですが（図表2）これは北陸地域全体のデータですが、非製造業の方が人出不足感は強いものの、製造業でも「人出不足」と答える企業が「過剰」と答える企業を上回ってきており、人出不足感は強まっています。売上・収益見通しをみますと（図表3）製造業、非製造業とも前年を上回っており、収益環境は改善しています。

製造業の景況感の悪化は、企業の方にお話をお聞きしますと、円安による輸入原材料の値上がりによるものとのことです。

「輸入原材料の値上がりを販売価格に転嫁できるかどうか」が今後の課題と言えそうですが、非製造業の景況感の良さや、人出不足感の強まり、収益環境の改善などを含めて考えますと、当県の経済は今年も持ち直しを続けるとみて良いようです。全国ベースの景況感も堅調さを増しており、これも当県の経済をプラス方向に引っ張っていくように思います。

こうした中で、賃上げや各種経済対策の効果などが、4月の消費税率引き上げによる景気へのマイナスをどの程度緩和するか、当県の企業と関係が深い中国・東南アジア諸国の景気動向がどうなっていくのか、にも注目していくべきだと思います。

以 上

¹ 「アベノミクス」では、円安・株高による消費マインドの改善や積極的な公共投資などにより、小売、建設、不動産などの非製造業の業況がまず好転しました。こうした業況の好転が製造業にも拡がり、生産の増加や設備投資の積極化などに繋がっていけば、持続的な景気の改善をより確かなものにしていくと思います。

2013年12月短観の結果

(図表1) 業況判断D.I.(富山県/全国):「良い」-「悪い」

| | | 6月 | 9月 | 12月 | |
|--------|------|----|----|-----|-----|
| | | 最近 | 最近 | 最近 | 先行き |
| 富 山 | 製造業 | 4 | 6 | 6 | ±0 |
| | 非製造業 | 4 | 5 | 3 | ±0 |
| | 全産業 | 1 | 6 | 1 | ±0 |
| 全 国 | 製造業 | 6 | 2 | 6 | 4 |
| | 非製造業 | 1 | 5 | 9 | 7 |
| | 全産業 | 2 | 2 | 8 | 6 |

(図表2) 雇用判断D.I.(北陸/全国):「過剰」-「不足」

| | | 6月 | 9月 | 12月 | |
|--------|------|----|----|-----|-----|
| | | 最近 | 最近 | 最近 | 先行き |
| 北 陸 | 製造業 | 8 | 1 | 1 | 2 |
| | 非製造業 | 14 | 18 | 22 | 22 |
| | 全産業 | 4 | 11 | 13 | 13 |
| 全 国 | 製造業 | 9 | 5 | 1 | 0 |
| | 非製造業 | 7 | 12 | 16 | 17 |
| | 全産業 | 1 | 5 | 10 | 11 |

(図表3) 売上・収益(富山県/全国、%)

| | | 1 2 年度実績 | | | 1 3 年度計画 | | |
|--------|------|----------|------|--------------|----------|------|--------------|
| | | 売上高 | 経常利益 | 売上高 経常利益率 | 売上高 | 経常利益 | 売上高 経常利益率 |
| 富 山 | 製造業 | 6.9 | 22.2 | 4.63 | 6.3 | 9.3 | 4.83 |
| | 非製造業 | 0.0 | 9.5 | 2.95 | 3.6 | 19.9 | 3.41 |
| | 全産業 | 4.7 | 19.1 | 4.08 | 5.4 | 11.7 | 4.36 |
| 全 国 | 製造業 | 0.8 | 9.7 | 4.32 | 4.9 | 28.8 | 5.30 |
| | 非製造業 | 1.3 | 5.7 | 3.33 | 2.7 | 10.3 | 3.57 |
| | 全産業 | 0.6 | 7.2 | 3.65 | 3.4 | 17.3 | 4.14 |

(注1) 富山は石油製品、電気・ガスを除く。

(注2) 売上高、経常利益は前年度比、売上高経常利益率は実数、%。